

## 地域のリーダーのストーリー

### 副収入を得られるようになり、 生活が改善しました。

スラチャイさんは農業で生計を立てていましたが、収穫量が安定せず、収入が非常に不安定でした。このため、高利貸しから借金しなければならないこともあったと言います。

しかし、タブ・タオ地域開発プログラム(以下、ADP)の支援が始まり、活動に参加するようになってから、状況は大きく変わりました。リーダーの素質があったスラチャイさんは、まとめ役として村人をゴムの木栽培、キャベツ栽培、竹栽培などのグループに組織し、ADPの生計向上の活動への参加を促しました。スラチャイさん自身も、舗装用ブロック製作の活動に参加し、副収入を得られるようになりました。今では高利貸しからお金を借りる必要がなくなり、大学や高校へ通う子どもたちの教育費も支払えるようになりました。

「地域住民の90%は少数民族(モン族)です。言葉の問題から子どもたちの教育にはまだ課題があります。起伏の激しい土地での農業は難しく、仲買人に作物を安く買いたたかれてしまうという問題もあります。しかし、地域で一つひとつの問題を話し合い、計画を立て、具体的な対策を行うことをこれまでの活動を通して学んできました。これからも村の人々と協力して地域の問題に取り組めます。」スラチャイさんのような地域のリーダーが、今後のADPの活動を継続していきます。

地域のリーダー スラチャイさん(右)と地域の子どもたち



舗装用ブロックを製作するスラチャイさん

## ADPマネージャーよりごあいさつ

皆さまの尊いご支援により、タブ・タオ地域の様々な問題はこの10年で大幅に改善されました。子どもたちのタイ語の読み書き能力の向上のため、教授法や教材の工夫に取り組み、成果が出てきています。農業と副業の両面での収入向上活動も実を結びつつあります。衛生的な生活習慣も普及し、病気の予防に効果を発揮しています。これらの成果をさらに普及し、地域に根付かせるために、残りの5年間で若いリーダーの育成や地域の人々の組織化に取り組む予定です。

タブ・タオ地域の子どもたちや人々の生活を変革するために、これまでご支援くださった皆さまに心より御礼申し上げます。これからも最も弱い立場に置かれた子どもたちや人々に、手を差し伸べていただければと願っております。



タブ・タオADPマネージャー  
ボーンリエム・サンカンバン



教育

当初の課題	貧困が原因で小学校を修了できない子どもたちの問題 低い学校教育の質、教育に対する保護者の理解不足	<p>支援によって整備された学校の図書室</p>
ADPが行った活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学用品、制服の支援</li> <li>● 保護者に<b>教育の重要性</b>を理解してもらうための啓発活動</li> <li>● 学校教育の質向上のための<b>施設・備品の支援や教員の研修</b></li> </ul>	
主な成果*	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 十分な読み書き、算数の能力試験に合格する6-11歳の子どもの割合(2014-2015年) ..... <b>86.59%</b></li> <li>■ 政府の基準(施設、備品、教員の水準、カリキュラム)を満たす学校の数(2007-2015年) ..... 0校 &gt;&gt;&gt; <b>5校</b></li> </ul>	



経済開発

当初の課題	収穫高が少ない 農作物が仲買人に買い叩かれ、適正な価格で売買ができない	<p>生産物グループの会合の様子</p>
ADPが行った活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 収入向上のための<b>生産物の多角化と品質向上</b></li> <li>● 市場での交渉力を付けるための<b>生産者グループの強化</b></li> </ul>	
主な成果*	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 政府が定める基本的な生活ニーズの基準を満たす世帯の割合 ..... 38.9% &gt;&gt;&gt; <b>69.0%</b></li> <li>■ 活動している生産物グループの数 ..... 0 &gt;&gt;&gt; <b>6グループ</b></li> <li>■ 適正な価格で農産物を売買するための生産物センターの数 ..... 0 &gt;&gt;&gt; <b>2カ所</b></li> <li>■ 新しく収入向上活動を始めるための技能と元手資金がある世帯の割合 ..... 15.0% &gt;&gt;&gt; <b>61.26%</b></li> </ul>	



水資源開発

当初の課題	安全な水源がなく、不衛生な川の水を利用 トイレなど基本的な衛生施設が未普及	<p>衛生的なトイレの普及が進みました</p>
ADPが行った活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各戸への<b>トイレの普及推進</b></li> <li>● 上水パイプや水浄化装置の設置</li> <li>● 手洗いなど<b>保健衛生習慣に関する啓発教育</b></li> </ul>	
主な成果*	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日常生活に使う水が十分に得られる世帯の割合 ..... 8.0% &gt;&gt;&gt; <b>74.98%</b></li> <li>■ 水資源管理委員会が設置されている村の数 ..... 0 &gt;&gt;&gt; <b>6村</b></li> <li>■ ゴミ収集を含む地域の衛生管理体制が整った村の数 ..... 0 &gt;&gt;&gt; <b>10村</b></li> <li>■ 衛生的なトイレを備えた世帯 ..... 190世帯 &gt;&gt;&gt; <b>558世帯</b></li> </ul>	

\*数値は特記がない限り(事業開始前の数値)→(2014/2015年度の数値)を表します

今後の課題と活動計画

- 教育、経済、水・衛生各分野での活動を継続しさらに成果を拡大する  
(例:水資源管理委員会をあと4村に設置、衛生的なトイレを対象の全1,631世帯に普及)
- 成果をさらに普及し、地域に根付かせるために、若いリーダーの育成や地域の人々の組織化に取り組む
- タイ国籍を持たない子どもたちの保健医療や教育について政府が引き続き取り組むようアドボカシー活動を行う

お問い合わせ

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

電話:03-5334-5351 FAX:03-5334-5359 e-mail:dservice@worldvision.or.jp ホームページ:www.worldvision.jp

ワールド・ビジョン・ジャパンの活動についての最新情報を掲載しています。ホームページにぜひお立ち寄りください。